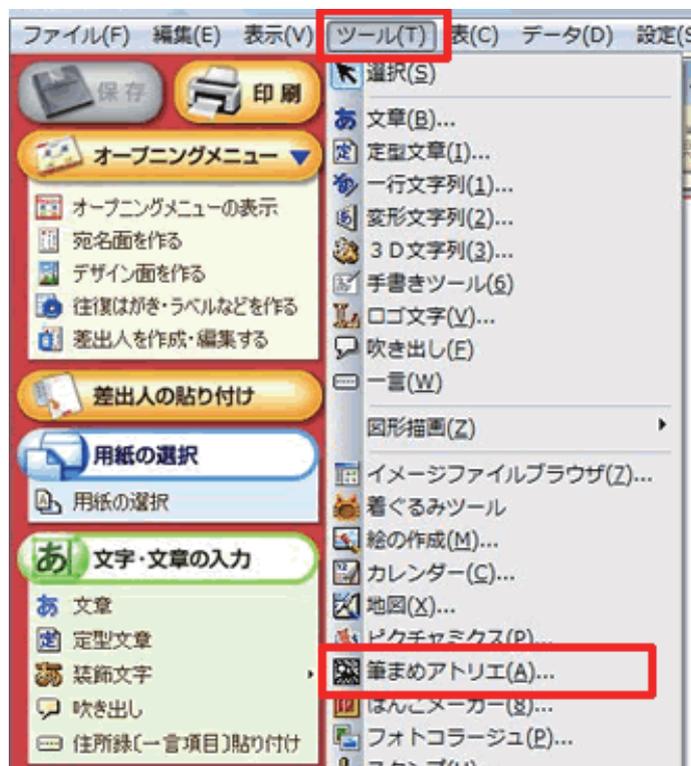


筆まめアトリエを使って画像を加工するには？

文書番号 210705 | 更新日 2010年9月1日

筆まめアトリエを利用すると、画像を簡単に「版画風」「油絵風」「ちぎり絵風」にアレンジすることができます。ここではうさぎの写真を使って版画風に仕上げる手順をご案内します。

筆まめアトリエを使う



- 1 メニューバーより [ツール] - [筆まめアトリエ] をクリックします。



- 2 「画像の選択」画面が表示されます。[ファイルから取込] または [デジタルカメラから取込] をクリックします。ここでは、[ファイルから取込] をクリックします。

参考

■ 【ファイルから取込】

パソコンに保存されている写真や筆まめに収録されている写真を使用する場合に選択します。

■ 【デジタルカメラから取込】

デジタルカメラをパソコンに接続するか、メモリーカードをパソコンにセットして、[デジタルカメラから取込] をクリックします。表示される【イラスト・素材ボックス】で使用したい写真を選択し、[OK] ボタンをクリックします。



3 [イラスト・素材ボックス] が表示されます。
表示したいフォルダをクリックし (1)、加工したい写真をクリックし (2)、[OK] ボタンをクリックします (3)。
ここでは「筆まめフォルダ」から「12写真」 – 「1千支」をクリックします。



4 選択した画像が表示されるので、[次へ] ボタンをクリックします。



5 [効果の選択] 画面が表示されます。「版画風 / 油絵風 / ちぎり絵風」のいずれかをクリックします (1)。
ここでは [版画風] をクリックします。スライダーをドラッグして各効果を調整します (2)。



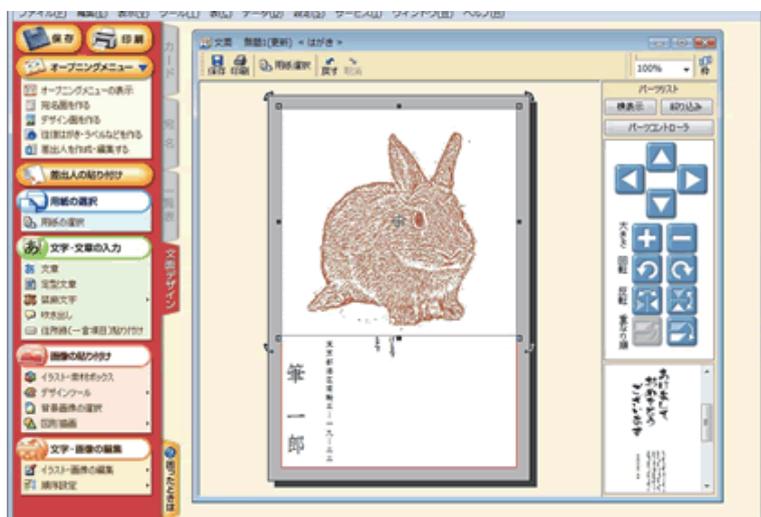
- 6 「彫り残し色」「彫り色」でそれぞれ色を選択し (1)、[次へ] ボタンをクリックします (2)。

参照

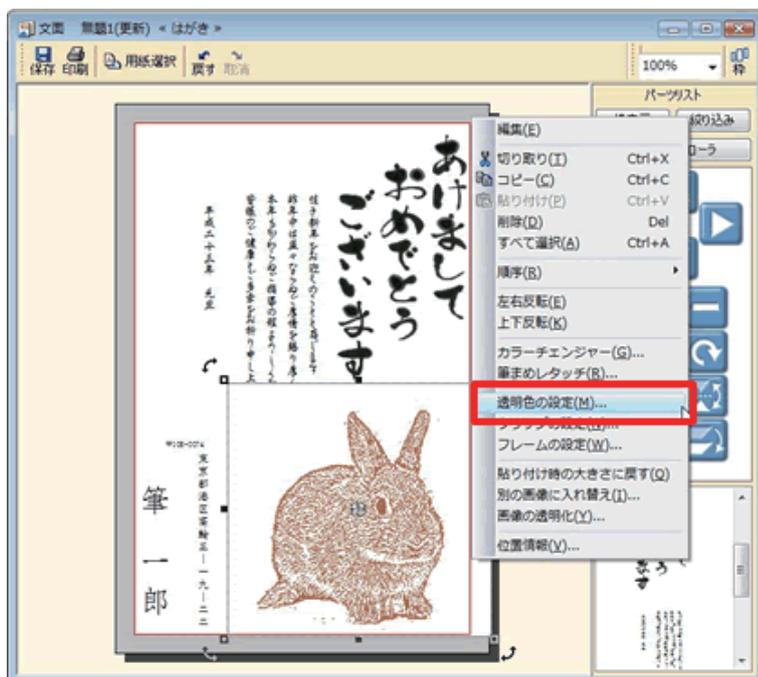
[元画像の色を使用する] にチェックマークを入れると、編集前の画像本来の色が反映されます。



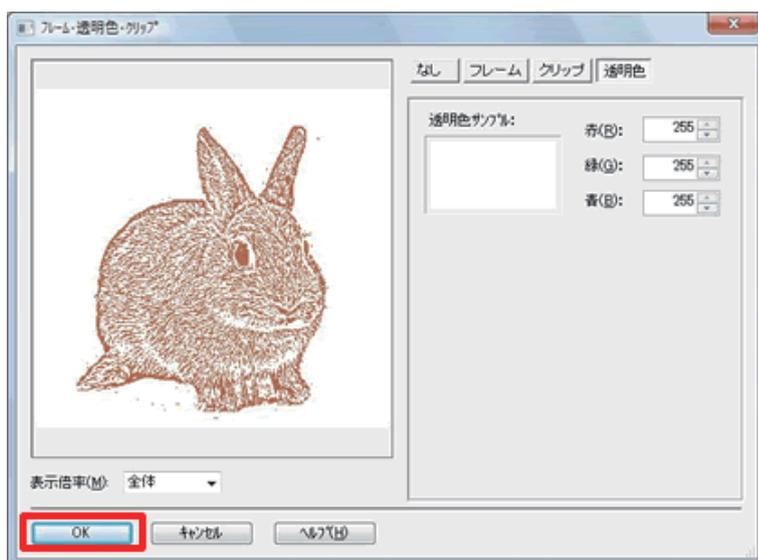
- 7 [完了] 画面が表示されます。筆まめに貼り付けの右にある年賀状ボタンをクリックします。



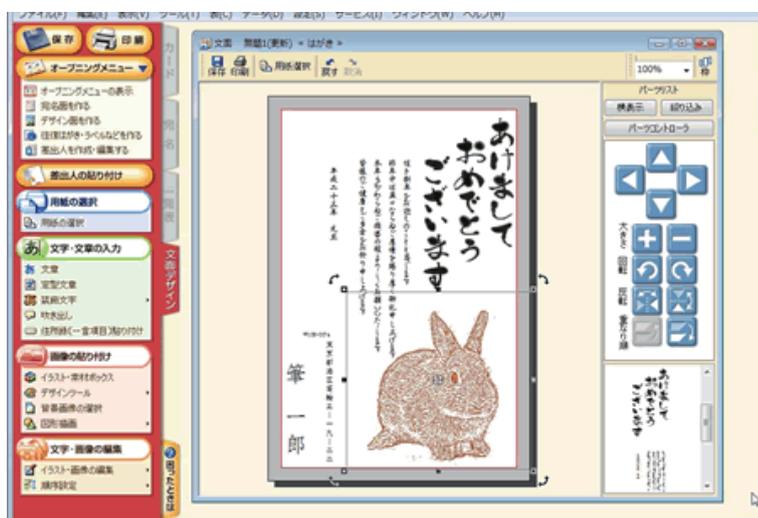
- 8 作成した画像が文面ウィンドウに貼り付きます。



9 大きさや位置を整えます。
画像を透明化する場合は、画像を右クリックし、表示されるメニューから「透明色の設定」をクリックします。
※透明色の設定は手順.6で「彫り色」を白にしている場合のみ有効です。



10 [フレーム・透明色・クリップ] 画面が表示されます。
画面を開くと自動的に透明色が設定されるので、そのまま [OK] ボタンをクリックします。



11 彫り色部分に透明色が設定されます。

以上の操作で、筆まめアトリエを使って画像を加工することができます。